

■平成 23 年度宮城野区スポーツ少年団交流大会

目 的： 区スポーツ少年団が交流活動を通して友情・親睦を図り、健全な少年少女の育成に寄与することを目的に実施されました。

日 時： 平成24年1月15日(日) 午前9時～午後4時

会 場： 若林体育館

内 容： 午前中－体力テスト、午後－「オリンピックデー・フェスタ in 宮城野」(JOC主催)に参加

参加者： 子供 184名、指導者 30名、母集団 40名、 合計 254名

JOC： オリンピアン 7名、関係者数十名

※体力テスト・・・子供たちは各種目担当者の指導の下、楽しみながらも全力で取り組んでいた。

1級が4名と少数であった、団指導者はテストカード裏面のプロフィールを作成、各個人の指導に役立てて頂きたい。

※オリンピックデー・フェスタ in 宮城野

東日本大震災の被災地の子供たちと元五輪選手が交流する JOCの支援事業。
アテネ五輪の競泳女子自由形金メダリスト柴田亜衣さん、元プロ野球ロッテのエースだった黒木知宏さんらオリンピック7人が、オリンピックの五輪の色に分けた子供たちのグループにそれぞれ入り、綱引き・大縄跳び・手つなぎ鬼ごっこで競い合いました。
オリンピックと触れ合った子供たちは将来の夢が溢れるような笑顔だった。



▲仙台市スポ少安中本部長のあいさつ



▲元五輪7人のオリンピック



▲宮城野区スポ少菅野本部長あいさつ



▲上体起こしに取り組む子供たち



▲ 準備体操の指導する八巻 副委員長



▲アスリートと手をつなぎ触れ合う子供たち

元オリンピック選手とふれあう、宮城野区スポーツ少年団の子供たち



▲陸上/短距離 佐藤光浩さんと記念写真



▲水泳/競泳元オリンピック出場 金メダリスト柴田亜衣さんと



▲プロ野球、元ロツテの黒木知宏さんと準備体操



▲オリンピックの入場



▲体力テストで1級の表彰を受ける子供たち



▲綱引きで交流を深める子供たち



▲最後に全員で記念写真（オリンピックデー・フェスタ in 宮城野）1月15日